メディカルボトル

**ママのおっぱいに
いちばん近いカタチです。**

「ドクターベッタ哺乳びん」耐熱ガラス製（耐熱温度120℃）は特殊な形をしているため、機械での自動生産ができません。
職人が1本ずつ巻き、型に流し込み、空気を吹き込むという愛情のこもった手作りの哺乳びんです。

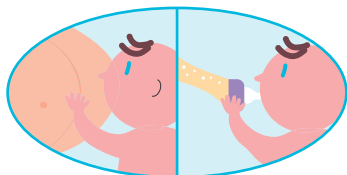
お買い上げの哺乳びんには丸穴乳首が付属しています。丸穴乳首は先端からミルクが自然と出てくるタイプで、新生児からお使いいただけます。

【ドクターベッタ】の考え方

赤ちゃんのカラダは大人とはちがう

乳幼児の口と耳管は平行に位置しています。そのため頭を傾けて授乳すると、ミルクが内耳に流れ込んでしまう可能性があります。耳は、聴覚や平衡感覚をつかさどる大切な器官ですから、これは大変危険です。

この姿勢でミルクを飲むのがベスト

赤ちゃんが母乳を飲むときの頭を起こした姿勢が授乳時のベストな姿勢です。哺乳びんにカーブをつければ、これと同じ姿勢で授乳することが…ほらできますね。

空気の泡を飲み込まずにミルクが飲める

空気をたくさん飲み込んでしまうことから起こるさまざまなトラブル*は、赤ちゃんにとって大きな負担！でも、もう大丈夫。ドクターベッタのカーブは空気の泡を遠ざけるから、赤ちゃんはミルクだけを飲むことができます。

ドクターベッタは
赤ちゃんを守る
哺乳びん！
使ってみれば、
すぐにわかるよ。

＊トラブル
- ゲップによる吐きもどし
- 空気中の雑菌が胃･腸に入りこみやすく腹痛･下痢を起こしやすい。
- 空気を余分に飲み込むことで、赤ちゃんの要求するミルクの量を摂取できにくくなるため、夜泣きの原因になることもある。

**「ドクターベッタ」は、
頭を立てたままの状態で授乳ができるよう、
アメリカの小児科医が考案した
理想の哺乳びんです。**

「アメリカの小児科医の間では、乳幼児に起きる病気の70％は頭を寝かせた状態で授乳することが原因だといわれています。」
医学博士　アレキサンダー・テオドール氏
（アメリカ・オクラホマ州小児科医）が考案

The Alliance of Children's Hospitalの認証状

アメリカで“最高の商品”と認められた証。哺乳びんではベッタだけがこの認証状をもらっています。（アライアンス オブ チルドレン　ホスピタル：アメリカで最高レベルと認められている小児科医のグループ）

The Seal of Acceptance
from
The Alliance of Children's Hospitals, Inc.
has been awarded to
Bétta Medical, Inc.
in recognition of its
• Bétta Baby Bottle •
**as an outstanding
Pediatric Product**

日本においても次の先生方のご推薦を頂いております。

医学博士	小川再治先生	東京学芸大学名誉教授
医学博士	川崎憲一先生	関東中央病院前小児科部長
医学博士	石場俊太郎先生	関東中央病院前小児科部長
医学博士	野澤良美先生	社団法人日本女医会副会長 山脇学園短期大学教授
医学博士	小川昭子先生	東京農業大学教授

ご使用の前にお読みください。

**はじめてのご使用時には、
必ず煮沸消毒をしてください。**

必ず煮沸消毒してからご使用ください。

- たっぷりお水を張った大きなナベに、よく洗浄した乳首･哺乳びん･キャップフードを入れ、火にかけ3～5分沸騰させてください。

**ガラス製･プラスチック製ともに
電子レンジ消毒も可能です。**

〈ご注意〉
※ガラスびんはいきなり熱湯に入れると割れることがありますので、必ずお水の状態から火にかけてください。
※薬液消毒の場合、目盛の印刷が剥げたり薄くなることがあります。

母乳と同じ10～15分で飲ませましょう。

- ミルクの温度が38～40℃になっているかを確かめて授乳します。

〈ご注意〉
※温度の目安は、びんを肌にあてて熱く感じない、または腕の内側にミルクを2～3滴たらしてみて熱く感じないくらいの温度です。

調乳

詳しい調乳方法は、各ミルクメーカーの表示に従ってください。

- 沸騰したお湯を50℃前後にさまし、少量のお湯でミルクを溶かしてから、適量までお湯を注いでください。

〈ご注意〉
※熱湯はミルクの栄養素を破壊するうえ、粉末を固め溶けにくくしてしまいますので、必ず冷ましてください。
※哺乳びんの目盛は調乳量の目安にしてください。

洗浄

清潔で衛生的になるよう心がけましょう。

- 授乳後はすぐぬるま湯につけ、洗浄してください。洗剤が残らないよう十分にすすぎましょう。
- ボトルの洗浄にはベッタ専用のブラシを用意してありますので、そちらをご利用ください。
- 乳首の上部にある乳孔はよくもみ洗いして、つま楊枝等で傷をつけないように注意しながら軽くつついて洗浄してください。

ガラス哺乳びんは割れ物です。下記の点にご注意ください。

- 初めてのご使用時には、必ず消毒をして下さい。
- ご使用になる度に、ヒビ、キズ等がないかご確認下さい。キズ等があると割れることがありますので、新しいものにお取り替えください。
- ガラスは割れやすいものです。急激な温度変化や、ぶつけたり落とすなどの衝撃を与えると破損の原因となります。洗浄、消毒、ご使用時の他、お子様に持たせる時など、お取り扱いには十分ご注意下さい。
- 直火、オーブンにはかけないで下さい。
- 電子レンジでの飲み物の加熱は避けて下さい。
- 冷凍庫には入れないで下さい。
- 冷蔵庫から出してすぐにお湯を入れたり、電子レンジにかけたりしないで下さい。
- 調乳時に熱湯を使用すると耐熱温度差により、破損することがあります。必ず粉ミルクの調乳適温（約50℃）のお湯をご使用ください。特に寒い時期はご注意下さい。
- 哺乳びんを急に傾けると飲み物が勢いよく飛び出すことがあります。
- お子様に持たせると、落としたり、転んだ際に割れることがあります。十分ご注意ください。

家庭用品品質表示に基づく表示

品名　ほ乳器（耐熱ガラス製）
材料の種類　フード……ポリプロピレン
　　　　　　キャップ…ポリプロピレン
　　　　　　乳首……合成ゴム（シリコーンゴム）
　　　　　　びん……ほうけい酸ガラス
乳首の吸い穴の形状　丸穴
びんの容量　240ml ／ 150ml （最大目盛容量）

取扱い上の注意
イ．使用後は洗浄又は煮沸をおこなってください。
ロ．乳首は直射日光にあてないでください。
　（熱で変形することがあります。）

株式会社 Zoom･T（ズーム・ティー）
〒107-0062 東京都港区港区南青山5-4-19 南青山コート406
TEL.03-3486-5300（代）　FAX.03-3486-5152
URL　http://www.betta.co.jp

made in Japan